

3 政策分野別の主要施策一覧

●第4章政策分野別の主要施策を一覧にして整理しています。 ※網掛け部分の取組は資料編のみに掲載の取組です。

分野	政策	施策名	主な取組	
ひかり	全国に誇れる健康長寿県へ	若い世代から高齢者まで ライフステージに応じた疾病予防	取組名	取組説明
			生活習慣病対策に関する取組	生活習慣病対策のため、啓発活動を行うとともに、医療保険者による特定健診・保健指導の推進を支援します。
			がん検診に関する取組	がんの早期発見のため、がん検診の普及啓発、受診率の向上、がん検診の質の向上を推進します。
			食育に関する取組	家庭、学校、地域、企業及び行政機関等が一体となって、健康な心と身体を育むため、ライフステージに応じた県民総参加の食育推進運動を進めます。
			歯科保健に関する取組	8020 運動やフッ化物洗口など、ライフステージに応じた歯科保健事業に取り組みます。
		地域課題に応じた実効性の高い健康づくり事業の取組	健康づくりに関する様々なデータを活用し、地域の特性に応じた二次医療圏ごとの健康課題への対策を効果的・重点的に進めます。	
		食、運動、社会参加による健康づくり	運動による健康づくりの取組	県民が健康づくりに手軽に楽しみながら参加できるツールとして、健民アプリ等を活用しながら健康づくりへの取組を支援します。
			社会参加による健康づくりの取組	高齢者が健康でいきいきと生活できるよう、スポーツや文化活動を通し、地域で活躍できる場を充実させる取組を実施します。
			食による健康づくりの取組	バランスの良い食生活やベジファースト、減塩の実践を促す取組を通じ、県民の健康指標の改善につなげます。
			自転車の活用推進に関する取組	誰もが快適に利用できる自転車走行空間を整備し、サイクルツーリズム推進によるにぎわいある観光地域づくりやサイクルスポーツの振興、自転車の日常利用による健康の増進を図ります。
			生涯スポーツの推進に関する取組 ※暮らし分野（P230）に再掲あり	総合型地域スポーツクラブなどとの連携を図りながら、あらゆる世代の県民が、自身のライフステージに応じて、身近な地域でスポーツに親しむことができる環境づくりを進めます。
			子どもたちの健康教育の推進に関する取組 ※ひと分野（P213）に再掲あり	児童生徒自らが望ましい運動習慣や食習慣を確立し維持できるよう、自分の健康課題を認識し、その解決に積極的に取り組める自己マネジメント能力の育成を推進します。
		高齢者の介護予防の強化	介護予防に資する通いの場への参加を促進する取組	通いの場の普及展開に取り組む市町村を支援します。
			地域包括ケアシステムの構築を深化・推進するための取組	地域包括ケアシステムの構築を深化・推進するため、市町村の実施する体制整備事業等への支援を実施します。

分野	政策	施策名	主な取組	
			取組名	取組説明
ひと	全国に誇れる健康長寿県へ	東日本大震災・原子力災害の影響を踏まえた健康づくり	県民健康調査に関する取組	県民健康調査を実施し、県民の健康増進及び不安解消を図り、長期にわたり県民の健康を見守ります。
			被災者を対象にした健康増進、悪化予防のための取組	復興公営住宅等で生活している被災者等の生活状況の変動に伴う多様な課題に対し、集団・個別支援等を実施し、心身の健康につなげます。また、被災市町村が保健事業の体制を再構築できるような、関係機関と情報共有しながら支援します。被災者が避難先で検診を受診できるように検診体制を整備します。
			被災地域の健康課題解決への取組	福島県版健康データベース等を活用し、オーダーメイドによる被災市町村の健康指標を見える化し、PDCAサイクルによる効果的な事業展開を支援します。
			被災地域の地域包括ケアシステム構築に関する取組	被災地域に寄り添った個別支援を行い、高齢者の見守り体制をつくるなど、地域包括ケアシステムの構築に向けた支援を行います。
	結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり	出会い・結婚、妊娠・出産の希望をかなえる支援の充実	出会い・結婚の希望をかなえる取組	結婚の相談に応じる世話やきボランティアを養成するとともに、市町村や企業等と連携しながら、婚活イベントやマッチングシステム等を通じた出会いの機会を提供します。また、市町村が行う結婚応援事業を支援するとともに、結婚に関して社会全体で前向きなイメージを持つよう機運の醸成に努めます。
			不妊相談、不妊治療に関する取組	不妊や不育症に関する普及啓発や相談できる体制づくりを推進し、特定不妊治療等の治療費助成を行うことにより、子どもを望む夫婦が不妊治療を受けやすい環境整備を図ります。
			周産期医療に関する取組	周産期医療の充実のため、NICUなど必要な施設・設備整備や運営を支援するとともに、医師・医療従事者の確保・養成を推進します。
	安心して子育てできる環境づくり	安心して子育てできる環境づくり	妊娠期から子育て期までの継続的な支援体制の強化に関する取組	市町村が設置する子育て世代包括支援センターにおいて、妊産婦や子育て家庭の個別のニーズを把握した上で情報提供や相談支援を行い、必要なサービスにつなげられるよう、妊娠期から子育て期まで切れ目のないサポート体制の機能充実を図ります。
			子育て家庭の経済的負担の軽減に関する取組	幼児教育・保育の無償化に加え、医療費、教育費等について、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。
			子どもの心の発達支援、心のケアに関する取組	震災の影響等による不安や心の発達に課題を抱える子どもたち及び保護者等に対し、市町村や関係機関と連携しながら、専門的な相談、治療、支援体制等を充実させ、中長期的な子どもの心の発達支援やケアに努めます。
			子育て支援サービスの充実に関する取組	保育所や認定こども園の整備を促進し、待機児童の解消を図るとともに、保育の質の向上を図るため、人材の確保・育成を推進します。また、多様なニーズに応えるため、保護者や児童の状況に合わせた子ども子育て支援施策を推進します。
			原子力災害を背景とする子どもの肥満、運動不足解消に関する取組	屋内における遊び場の取組を支援するとともに、冒険ひろばの取組など屋外における遊び環境づくりを推進し、原子力災害を背景とする子どもの運動不足などの解消を図ります。
			子育てなどの相談・情報提供に関する取組	保健師等による訪問や、家庭訪問型支援団体の活動の利用を促進し、子育て家庭の孤立化を防ぎ、子育ての不安や悩みに対してきめ細かな対応を行います。

※網掛け部分の取組は資料編のみに掲載の取組です。

分野	政策	施策名	主な取組	
			取組名	取組説明
ひと	結婚・出産・子育ての希望をかなえる環境づくり	社会全体で子育てを支える仕組みづくり	地域における子育て支援に関する取組	地域の実情に応じて、延長保育、病児保育やファミリー・サポート・センターなど多様な各種子育て支援サービスが提供できるよう市町村を支援します。また、地域全体で子育てを支援する機運の一層の推進を図るため、民間団体や市町村が実施する子育て支援の取組を支援します。
			男女が共に参画する子育てに関する取組	家庭や地域社会における男女共同参画意識の啓発などにより、男性の子育てへの参画を進めます。
		「学びの変革」の推進と資質・能力の育成	学校段階を見通した確かな資質・能力の育成に関する取組	幼児教育段階から非認知能力を育成するとともに、幼小中高が連携し、知識・技能に限らず、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性等、変化の激しい社会にも対応できる資質・能力を育成します。
			複雑な社会の課題を主体的に解決する力の育成に関する取組	文理横断した知見を必要とする複雑な社会の課題に対して主体的に向き合い、解決する力を育成するため、プロジェクト学習（SDGsの視点を活用した地域課題解決学習、校則等に係る学校経営に生徒が主体的に参画する活動）等を学校の実態に応じて推進します。
	ICTの活用等による学びの変革に関する取組		1人1台端末の導入等を踏まえ、これまでの対面での教育実践とICT、紙とデジタルの双方の良さを取り入れた「個別最適化された学び」、「協働的な学び」、「探究的な学び」を実現する取組を推進します。あわせて、情報モラル等情報活用能力を育成します。	
	「福島ならではの」教育の充実	学校組織の活性化の推進	教職員の働き方改革の推進に関する取組	教職員の長時間勤務を是正し、教職員の心身の健康の保持や児童生徒と向き合う時間の確保、積極的な自己研鑽の時間の確保等によって質の高い教育活動を展開し、学校全体の教育力を高めます。
			教員の養成・採用・研修に関する取組	教員採用試験において、一般選考に加え、教職経験者、臨時的任用教員経験者、スポーツ・芸術等の特別選考を実施し、深い専門性や実践的指導力のある教員の採用に努め、多様化、複雑化する教育ニーズに対応します。
			学校マネジメントの推進に関する取組	学校の抱える課題が多様化・複雑化している現状に鑑み、学校の指導体制の充実とチーム力の強化を図るため、副校長や主幹教諭等を配置し、きめ細かな指導と迅速な対応ができるよう校長のリーダーシップの下、チーム力の強化に努めます。また、教職員一人一人の倫理観や使命感の高揚を図る取組を継続実施します。
	多様性を重視した教育の推進	特別支援教育の充実に関する取組	障がいのある子どもたちが地域で共に学び、共に生きることができるよう、医療、保健福祉、教育、労働などの関係機関と連携を深め、個別的教育支援計画の引継ぎ等により、切れ目のない支援の充実を図ります。	
		不登校児童生徒、帰国児童生徒、外国人児童生徒等への個別支援の充実に関する取組	不登校及びその傾向のある児童生徒へのスペシャルサポートルーム（SSR）の活用や、外国人児童生徒や帰国児童生徒への日本語習熟の授業等個別支援を進めるとともに、学びの機会を確保するための取組を県内に普及します。	

分野	政策	施策名	主な取組	
			取組名	取組説明
つむ	「福島ならではの」の教育の充実	多様性を重視した教育の推進	心のケアの充実に関する取組	道徳教育の充実、自然体験活動の推進などにより、思いやりの心などの豊かな心の育成を推進します。また、被災した児童生徒を始め、子どもたちの心のケアのためスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーを配置するなど、教育相談体制の充実を推進します。
			家庭の経済的支援の充実に関する取組	被災した子どもたちに対する就学援助や、能力があるにもかかわらず経済的理由によって修学が困難と認められる生徒に対し、奨学資金の貸与等を行います。
			家庭教育支援の充実に関する取組	「親の学び」を支援するために、PTAと連携し、各地域で主体的に家庭教育の支援が行えるよう作成した学習プログラムの活用や、親を支援する家庭教育支援者のスキルを高める研修会を実施します。
		福島に誇りを持つことができる教育の推進	福島の今と未来の発信と震災の教訓の継承に関する取組	被災地や震災関連施設等を訪問し、被災者等との交流・協働、放射線・防災等に関する基礎的な知識や身の回りで行われている復興への取組を基に、郷土理解を促進するとともに、自ら考え、判断し、行動できる力を育成します。
			福島イノベーション・コースト構想を担う人材育成に関する取組	小・中学校における理数教育、放射線・防災教育や、高等学校における各校の専門性をいかした学校間や企業等との交流・連携を推進し、国際教育研究拠点との連携を見据えながら、チャレンジ精神を持って本県の復興・創生に貢献する人材の育成を進めます。
			地域社会と学校が一体となって子どもを育てる取組	「地域コーディネーター」の配置やコミュニティ・スクールの導入等により、地域住民等と学校が連携・協働する体制づくりを促進しながら、各校の特色化や魅力化を図ります。また、地域課題探究学習の推進により、郷土理解を促進するとともに、子どもたちに対し、様々な経験ができる機会の充実を図ります。
		人生100年時代を見通した多様な学びの場づくり	子どもたちの健康教育の推進に関する取組	児童生徒自らが望ましい運動習慣や食習慣を確立し維持できるよう、自分の健康課題を認識し、その解決に積極的に取り組める自己マネジメント能力の育成を推進します。
			文化財の保存と活用に関する取組	文化財保存活用大綱に規定した、県全体の理念、基本方針の下、市町村と県がそれぞれの役割を認識し、積極的に保存と活用を推進し、文化財をいかしたひとつづくり、まちづくりとの連携を図ります。
			社会教育施設等の利活用の促進に関する取組	県立図書館、県立美術館、県立博物館、文化財センター白河館、県文化センター、アクアマリンふくしま、東日本大震災・原子力災害伝承館、環境創造センター交流棟コミュニティ福島において、常設展、企画展、教育普及事業などの充実を図ります。
			生涯学習の機会提供に関する取組	県の施設、公民館、大学等高等教育機関などにおいて、様々な講座やセミナーを開催し、県民に対してライフステージに応じた生涯学習の機会を提供します。また、市町村などと連携して生涯学習の機会の情報提供を行います。

※網掛け部分の取組は資料編のみに掲載の取組です。

分野	政策	施策名	主な取組	
			取組名	取組説明
ひつ	「福島ならではの」の教育の充実	安心して学べる環境づくり	少人数教育の充実に関する取組	専科指導を含めた少人数によるきめ細かな指導体制の構築や、過疎・中山間地域における極少数人数での学びの充実のための取組を支援します。
			避難地域 12 市町村などの特色ある教育に関する取組	避難地域 12 市町村の小中学校において特色あるカリキュラムを編成、実施するとともに、地域とのつながりを深める教育や魅力ある学校づくりを行うために必要な取組を支援します。
			私立学校の振興に関する取組	私学助成の充実や安定的・継続的な教育環境を確保するための取組などへの支援により、私立学校の振興を図ります。
			放課後の子どもの学習活動、交流活動に関する取組	全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、新・放課後子ども総合プランに基づき、放課後児童クラブの施設整備や放課後児童支援員の確保、放課後子ども教室に従事する者の質の向上に努めます。
			公立大学における人づくりに関する取組	医学・看護学、保健科学、コンピュータ理工学、幼児教育学などの分野で、地域に貢献できる人づくりを行います。また、県内外の国立・私立大学等との連携を促進します。
	誰もがいきいきと暮らせる県づくり	多様な人々が共に生きる社会の形成	人権の尊重に関する取組	多様性を尊重し認め合う社会の実現に向けて、また、いわれのない偏見や差別の解消に向けて、啓発など人権の尊重に関する取組を進めます。
			高齢者の権利擁護に関する取組	成年後見制度の利用促進のため、市町村における地域連携ネットワークの構築を支援します。また、高齢者虐待や身体拘束について必要な研修を通じて、その発生防止に努めます。
			障がい者虐待防止対策や障がい者への差別解消に関する取組	福島県障がい者権利擁護センターや障がい者 110 番、障がい者差別解消ダイヤルなどにより、障がい者虐待や障がい者差別に関する相談・支援を行います。
			多様性社会の形成に向けた取組	多様性を尊重する社会の形成に向けて、各種広報や教育機会の充実等を推進するとともに、ユニバーサルデザインの視点でのまちづくり、ものづくりを更に進めます。
			多文化共生に関する取組	多言語による生活情報等の発信や相談体制を充実するほか、日本語学習の機会の拡充を図ります。また、多文化共生に係る県民の理解促進のための相互交流や、外国人住民が地域社会で活躍できる環境づくりを進めます。
		障がいや障がい者への理解促進に関する取組	「障がいのある人もない人も共に暮らしやすい福島県づくり条例」の理念の実現に向け、障がいや障がい者への県民の理解を深める取組を推進します。	

分野	政策	施策名	主な取組	
			取組名	取組説明
ひと	誰もがいきいきと暮らせる県づくり	人権侵害等の防止対策の強化	家庭内暴力（ドメスティック・バイオレンス）対策に関する取組	女性のための相談支援センター、保健福祉事務所などにおいて家庭内暴力に関する相談、被害者や同伴児の保護・自立支援に向けた取組を行います。
			児童虐待対策に関する取組	子どもの権利と生命を守るため、体罰によらない子育ての必要性や児童虐待防止について普及啓発を行うとともに、相談体制の充実及び関係機関の連携強化を図ります。また、家庭での養育が困難な児童に対して家庭に近い環境で養育ができるよう里親委託等を推進するとともに、家庭復帰や自立のための支援を行います。
			パワー・ハラスメント、セクシュアル・ハラスメント対策に関する取組	パワー・ハラスメント、セクシュアル・ハラスメントなどの人権侵害の防止に向けた啓発を推進します。また、中小企業労働相談所における労働相談事業においては、パワー・ハラスメントなどの労働相談に対応します。
			性暴力対策に関する取組	女性に対するあらゆる暴力の防止のための啓発やSACRA ふくしまなどにおいて性暴力に関する相談、支援を進めます。
		男女共同参画社会の実現	女性の活躍のための環境づくりに関する取組	あらゆる分野の団体と連携し、女性活躍推進の必要性・有用性についてのトップの意識改革、女性の登用及び人材育成、性別に関わりなく仕事と生活の調和を図ることができる環境づくりを進めます。
			女性の意思決定過程への参画拡大に関する取組	あらゆる分野に参画し責任を担える女性人材の育成を図るとともに、様々な施策や方針決定過程において、女性の意見が十分に反映されるよう、審議会などへの女性委員の登用を図ります。
			家庭や地域での男女共同参画の推進に関する取組	男女共同参画に関する教育や地域での学習機会の充実等を推進し、家庭や地域における固定的な性別役割分担意識などの解消を図ります。
		安心、やさしさを実感できる社会の実現 援助を必要とする人を支え、	自殺予防に関する取組	自殺の危険性の高い人の早期発見、早期対応を図るため、ゲートキーパー（命の門番）の養成を図ります。
			心の健康に関する相談体制の整備に関する取組	職場、地域、学校において、ストレスへの適切な対応など、心の健康に関する相談体制の整備を図ります。
			生活保護に関する取組	生活保護法に基づき、生活困窮者の最低生活の保障を適正に行うとともに、自立を促進します。
			援助を必要とする子どもや家庭のための支援に関する取組	ひとり親家庭を対象に、児童扶養手当などの経済的支援、就職相談や就職に有利な資格取得などの就業支援、子育てや生活全般に関する相談支援を行います。また、障がい等のある子どもやその家族が、地域で安心して生活するために必要な取組を行います。さらに、家庭での養育が困難な子どもを里親や児童養護施設などにおいて養育し、社会的自立に向けた援助を行います。子どもの未来が貧困に妨げられないことがないよう、早期の支援につなげるための仕組みづくりを進めます。

※網掛け部分の取組は資料編のみに掲載の取組です。

分野	政策	施策名	主な取組	
			取組名	取組説明
ひら	誰もがいきいきと暮らせる県づくり	安心、やさしさを実感できる社会の実現	犯罪被害者等支援に関する取組	国、市町村その他関係機関等と連携し、犯罪被害者等の被害の早期回復及び軽減を図るための支援や周知・啓発を進めます。また、ふくしま被害者支援センターを始めとする民間団体の活動を支援します。
			自殺問題・うつ病の理解促進に関する取組	自殺問題・うつ病などに対する理解の促進・啓発を行うとともに、精神疾患・精神医療に対する偏見の払しょくを図ります。
			自死遺族に対する心のケアに関する取組	自死遺族の相談対応に当たる市町村、関係機関等職員への研修や民間団体への支援を通じて、自死遺族の心のケアを図ります。
			障がい者のコミュニケーション支援に関する取組	手話通訳者、手話通訳奉仕員、盲ろう者通訳・介助員、失語症者向け意思疎通支援者などの養成を促進します。
	ふくしまとのつながりの強化、関係人口の拡大	福島への新しい人の流れづくり	ふくしまとつながる機会の創出に関する取組	首都圏等の方が専門的な知識等をいかし地域の課題解決に共に取り組む機会や、テレワーク・ワーケーション等の体験機会など、ふくしまとつながる機会の創出を図ります。
			若者とふくしまとのつながりづくりに関する取組	進学や就職を機に首都圏等に転出した若者に本県の魅力を再認識してもらうとともに、福島を舞台に自分らしく活躍する先輩移住者の体験談を発信するなど、若者と本県のつながりづくりを図ります。
			ふくしま応援団の方々との連携強化に関する取組	ふくしまを応援してくれる方々との連携を大切にし、本県への理解や共感の輪を広げ、関係人口の拡大を図ります。
			「ヴィレッジや震災以降に新設された各種拠点等を活用した交流人口拡大に関する取組	本県の復興のシンボルである「ヴィレッジや、東日本大震災・原子力災害伝承館、福島ロボットテストフィールド等各種拠点の利活用を促進することにより、浜通りの復興の加速及び交流人口の拡大を図ります。
	移住・定住の推進	移住・定住に係る情報発信に関する取組	本県ならではの多様なライフスタイルの提案など「ふくしまぐらし」の魅力を始めとして、仕事や住まい、子育て環境などの情報をパッケージ化して発信していきます。	
		移住・定住に係る受入体制の整備に関する取組	地域の内と外をつなぐキーパーソンの発掘を進めるとともに、受入団体等によるネットワークの構築を支援するなど、地域ぐるみでの受入を促進していきます。	
		移住・定住に係る相談体制の充実に関する取組	都内に設置する移住相談窓口を拠点として、県内外に配置する移住推進員や移住コーディネーターと連携し、交流から移住までの多様なニーズに沿った相談体制の充実を図ります。	
		移住・定住に係る住まいの確保に関する取組	県外から県内への移住・定住を促進するため、良質な住宅の取得や必要な改修等への支援を推進します。	